



SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年10月14日
事業者名:	株式会社ホンダカーズ東海

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	○先進技術車の普及促進 EV（電気自動車）やEVに近いハイブリッド車「e:HEV」、安全運転支援システム「Honda SENSING」搭載車など、環境・安全に寄与する先進技術車の販売・普及の促進に努めています。 また、店舗への急速充電器の設置も進めています。 ○店舗の省エネルギー LED照明への切り替えや店舗の電気使用量の管理、WEB会議の導入、資料のペーパーレス化など紙使用量の削減などに努めています。 ○環境へ配慮した使用済み用品の処理 使用済み（交換済み）バンパーの回収・リサイクルや、フロンガスの回収・適正処理などの環境事故の未然防止に取り組んでいます。		⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに, ⑫つくる責任 つかう責任, ⑬気候変動に具体的な対策を	・EV（電気自動車）の販売拡大 ・店舗への急速充電器の設置 ・2009年頃より店舗近隣の清掃活動を実施	指標	C02排出量の削減
					目標	前年度比 5 % 以上
社会	○人権を尊重し、人種、国籍、性別、宗教、障がい、年齢、その他の理由による差別をなくし、社員の誰もが個々の能力を発揮し、働ける職場環境を目指しています。 多様な人材の採用・育成、育児や介護などとの両立支援の為に環境整備、障がい者雇用の促進などに取り組めます。 ○オレンジディーラー Hondaの福祉車両の展示・試乗車を配備し、介助士資格所得スタッフが在籍する店舗「オレンジディーラー」。 このオレンジディーラー認定を受けた店舗を、複数展開しています。		③すべての人に健康と福祉を, ⑧働きがいも経済成長も, ⑩平和と公平をすべての人に	・交通安全運動の実施（東浦） ・大垣地域合同企業展へ出展 ・障害者の法定雇用率引上げ対応実施 ・健康経営の推進	指標	ダイバーシティの取り組み拡大
					目標	障がい者法定雇用率の充足（R6/4月：2.5%／R8/7月：2.7%） 多様な人材の採用と支援制度の策定 健康経営優良法人の認定
経済	○地元大学・高校との産学金連携プロジェクト 地元の大学・高等学校と、産学金での連携授業を実施。学生たちがチームを組み、テーマや課題に対してアイデアを出したり、解決に取り組むプロジェクトを実施しています。 若者の視点での企画書作成や新設店舗デザイン案のプレゼンテーションなど、様々な連携授業を行っています。 ○職場体験学習の受入 次世代を担う子供達の育成支援を目的に、店舗近隣の小・中学校の要請に応え、1995年頃より毎年「職場体験学習」の受け入れを実施しております。 ○台風や地震などの災害時には、停電が発生する恐れがあるが、電動車を移動式の非常用電源として活用できる。		④質の高い教育をみんなに, ⑧働きがいも経済成長も, ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	・産学連携プログラム開催（高校・大学） ・職場体験学習 ・ダンボールクラフトを活用した教育プログラム開催	指標	職場体験学習の受入拡大
					目標	2025年まで20件 2030年まで50件
ガバナンス	チェック					
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ ・重点事項について社内共有を実施 ・社内会議で進捗状況を確認				
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 ・ S D G s の取組み記載ページのURL：https://www.hondacars-tokai.com/				